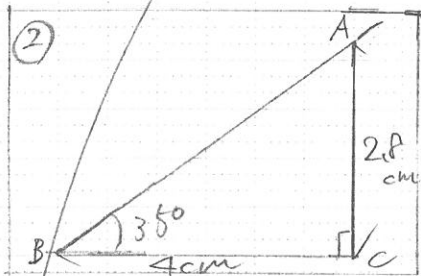
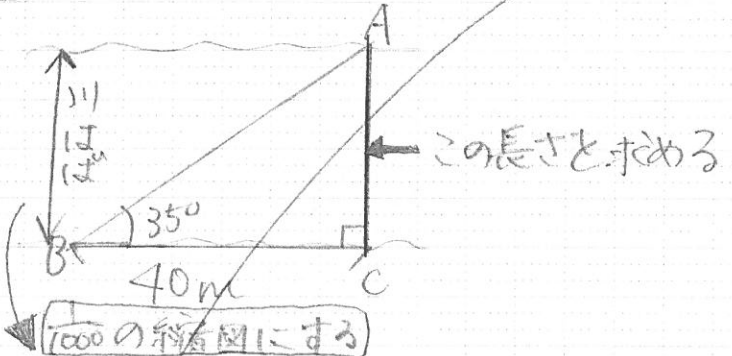


めあて 復習を自分でも分かりやすくまとめる。

Date H30 11 12

拡大図と縮図 ウラ

①



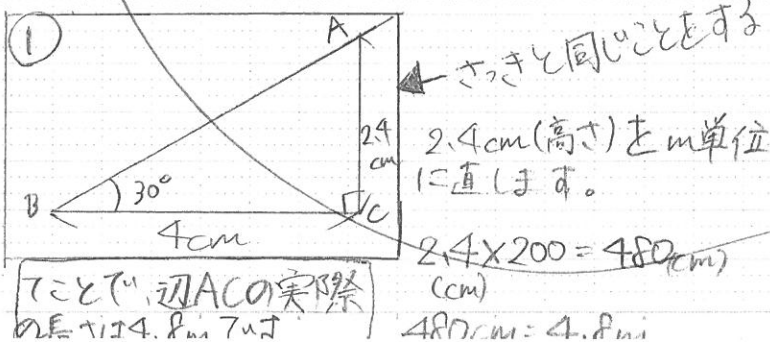
① 4cm

③  $2.8 \times 1000 = 2800$   
(cm) 倍の拡大にする (cm)

$2800 \text{ cm} = 28 \text{ m}$  ←  $1 \text{ m} = 100 \text{ cm}$  なので、ゼロが2つ消えます。

28m

②



POINT  
 $40 \text{ m} = 4000 \text{ cm}$   
 m単位をcm単位に直してから1000にする

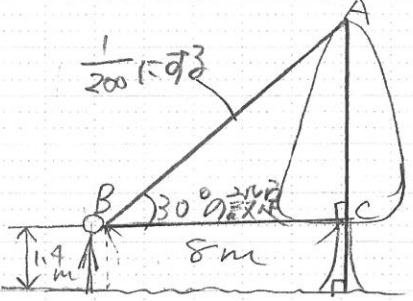
$40 \text{ cm}$   
 $4000 \div 1000 = 4$   
 = 底辺4cm

底辺の長さが1/1000にされても角度は同じ

縮図が描き終わったら、底辺と高さをきっちり測る

辺BC = 底辺  
 ということ?

高さが2.8cm  
 実際の長さを求めるためには1000倍の拡大図にしなくてはいけないよね?



$8 \text{ m} = 800 \text{ cm}$      $800 \div 200 = 4 \text{ cm}$   
 = 底辺4cm

Date

②  $4.8 + 1.4 = 6.2$   
(cm) (cm) (cm)  
 ← 地面から点Aまでの長さ 6.2m

↑ ↑  
 辺ACの長さ 地面から点Cまでの長さ

木の幹の部分も高さに入るの、地面から点Cまでの長さもたさないといけません。  
 前の問題が終わったからと言って安心してはいけません。

安心しなさい、ここでゴールじゃ。

追記: 終わったら答えを見直しましょう。  
 答え見直してああ大丈夫、ではるまで安心しちゃいけないかったわ(笑)  
 正直言って授業を真面目に聞いていればすぐにできる問題だと思います。あとは基本ができてりゃ大丈夫でしょ。

ふり返りきちんときれいに分かりやすくまとめることができた。